

2019Japan National Team Report "選手"



報告者	クラブ 広島セーリングスクール 学年 中学3年 氏名 前田 月里		
大会名	2019 Optimist World Championship		
開催地	Antigua		
大会期間	7/6～7/16		
セールNo	JPN3344	最終順位	126位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	とても暑かった。日差しが非常に強かった。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	風が強く、波が高かった。絶えず一方向からの風であった。 藻が海面に広がっていて、走りにくかった。
セッティングで注意したこと	風が強かったので、パワーダウンを考えた。
セーリングで注意したこと	あまり高い波でのセーリングを経験していなかったので、波の対処に苦労した。 他の選手のように角度が取れなかったので、少しでもついていけるように体の動き方を変えるなどして試してみた。
海上で練習したこと	セーリング練習。藻が引っかかった時に、藻を取り除く練習。
実際のスベリはどうか？	ボートスピードで負けていた。特に角度がなかった。 少し風が弱かった(それでも十分風は強い)時には、少しは戦うことができた。

スタートは、どうでしたか？	なかなかよいスタートができなかった。
コース戦略はどうでしたか？	基本的に左海面がよかったのですが、スタートが悪く、また走り負けるので右海面にしか行けなかった。
自分より上位の選手との違いは？	スタートがとても上手かった。クローズの角度があった。
国内の練習で役立ったこと	国内で行ったどの練習も無駄ではなかったと思います。
国内の練習で足りなかったこと	強風や波が高い海面でのセーリング練習。
印象に残った外国選手は？	タイの選手全員。 チームレースでの活躍がすごかった。勝利したレースでも一喜一憂しないところがかっこよかった。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	もっと頑張ろうという気持ちになった。
今後の課題と目標は？	海外の選手との力の差を感じたので、少しでも追いつけるように練習していきたい。
JODAへの要望	特にはありません。
その他	特にはありません。

ご協力ありがとうございました
JODA海外派遣委員会